

2025年11月26日

各位

会社名 株式会社倉元製作所
代表者名 代表取締役社長 渡邊敏行
(コード番号 5216 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 小峰 衛
電話番号 0228-32-5111

AI表面検査装置事業における協業状況に関するお知らせ

当社は、2024年7月8日付PR情報「AI主導型表面検査の世界のリーディングカンパニーであるWintriss Engineering Corporation（米国WECO社）の日本進出にあたり倉元製作所とWECO社が基本合意書（MOU）締結した事に関するお知らせ」において2024年7月3日にAI表面検査装置の米国メーカーであるWintriss Engineering Corporation（以下「WECO社」）と基本合意書を締結し、日本市場における協業を開始したことをお知らせいたしました。その後の事業進捗と2025年11月12日～14日に開催された展示会での活動状況について、以下のとおりお知らせいたします。

【開示の趣旨】

当社は2024年7月にWECO社との協業開始を公表して以降、株主・投資家の皆様から進捗状況に関するお問い合わせをいたしておりました。今般の展示会出展を機に、協業の進捗状況を体系的にご報告いたします。

本開示の位置づけ：

- 本件は東証の有価証券上場規程に定める適時開示基準には該当いたしません。
- 既に開示済みの協業に関する進捗報告として、情報提供の透明性向上の観点から任意で開示するものです。
- 現時点で当社の業績予想に重要な影響を与えるものではありません。

【将来予測に関する注意事項】

本資料に記載された市場環境や事業展開の方向性は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の見解を示すものであり、将来の業績を保証するものではありません。実際の結果は、市場環境、技術動向、競合状況、顧客ニーズの変化等の様々な要因により、本資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。

業績予想への影響が明確になった段階、または重要な契約締結等の事象が発生した場合は、東証規則に基づき別途適時開示を行います。

第 1 章：協業の経緯と展示会活動報告

1-1. 米国メーカーとの基本合意書締結（2024 年 7 月 3 日）【既開示事項】

当社は、2024 年 7 月 3 日、AI 表面検査装置の米国メーカーである Wintriss Engineering Corporation（以下「WECO 社」、本社：カリフォルニア州サンディエゴ、1989 年設立）と基本合意書を締結し、日本市場における協業を開始いたしました。WECO 社は設立以来 35 年以上にわたり、北米を中心に表面検査装置分野で事業を展開しており、全世界で 10,000 件超の導入実績を有しております。

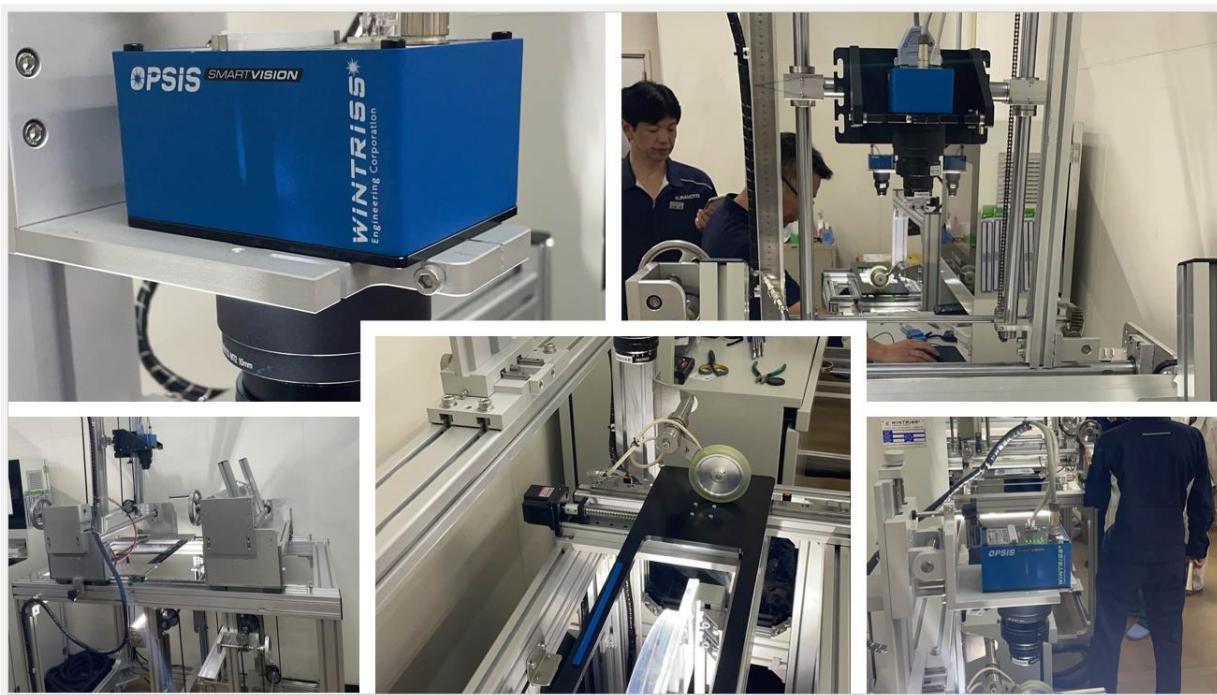
1-2. デモライン設置と実証試験の実施（2025 年 6 月～7 月）

当社は 2025 年 6 月 25 日から 7 月 2 日にかけて、花泉工場に WECO 社製 AI 高速カメラによる表面検査デモラインを設置し、実証試験を実施いたしました。

実証試験の対象材料：

- リチウムイオン電池用フィルム（セパレーター、電極シート）
- シリコンウェハー膜（半導体関連材料）
- ペロブスカイト太陽電池フィルム（次世代太陽電池材料）

複数の国内メーカー様にご参加いただき、WECO 製品の検出精度と処理速度を実地で検証いただきました。



【当社花泉工場に設置したデモラインの設備】

1-3. 展示会への出展（2025年11月12日～14日）

展示会概要：

- ・ 名称：第16回 高機能素材 Week
- ・ 会期：2025年11月12日（水）～11月14日（金）
- ・ 会場：幕張メッセ
- ・ 主催：RX Japan 株式会社
- ・ 規模：1,050社以上が出演

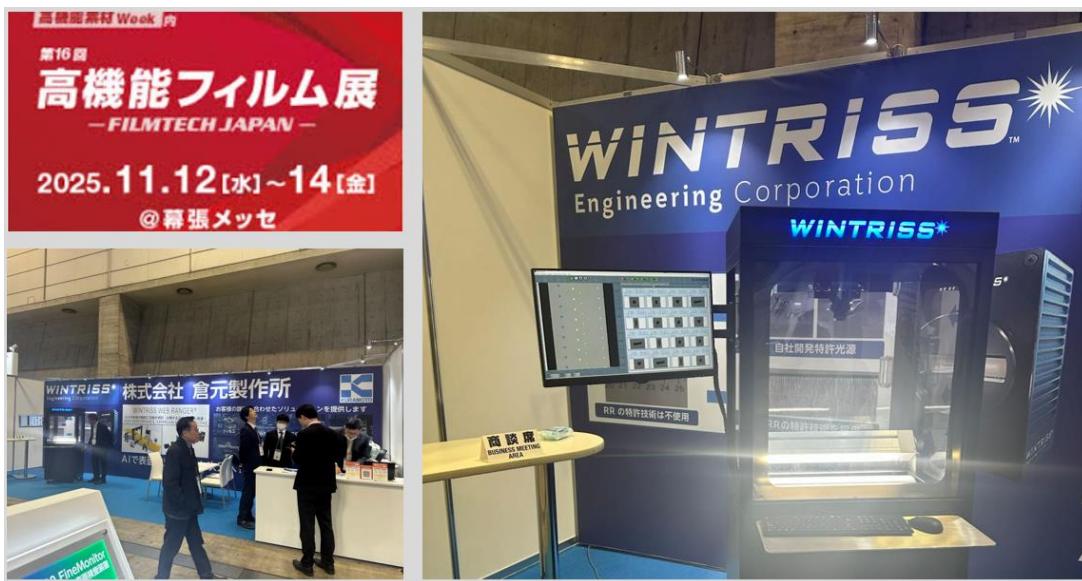
当社は、「第16回 高機能フィルム展」に出演し、WECO社製AI高速カメラによる表面検査システムのデモンストレーションを実施いたしました。

来場者の関心分野：

- ・ リチウムイオン電池関連材料の表面検査
- ・ 光学フィルムの欠陥検出
- ・ 電子回路基板の表面品質管理
- ・ 高機能プラスチック成形品の検査自動化

3日間で367名の当社ブースへの来場があり、複数の企業から技術的なお問い合わせをいただき、今後の商談につながる可能性のある接点を得ることができました。ただし、現時点では確定した受注には至っておりません。

なお、これらの商談が受注に至った場合、WECO社との関係強化（独占販売代理店契約、資本提携等の可能性を含む）に向けた協議が加速することが期待されます。



【第16回 高機能フィルム展 当社の出店ブースの様子】

第 2 章：事業概要と今後の方針

2-1. WECO 社製品の主な特徴

WECO 社の表面検査装置は、以下の特徴を有しております：

- 高速処理能力：最大処理速度 640Mpixel/秒～1.2Gpixel/秒
- 高精度検出：検出精度 99.99%、10µm 以上の微細欠陥検出
- システム統合性：既存 MES（製造実行システム）、ERP 等との接続可能
- 導入実績：全世界で 10,000 件超

2-2. 対象市場の概況（参考情報）

リチウムイオン電池市場：矢野経済研究所等の調査によれば、世界の車載用リチウムイオン電池市場は 2025 年に 1TWh 超まで拡大する見通しです。※1

光学フィルム市場：Expert Market Research 等の調査では、光学フィルム市場は年率約 8% 前後で成長し、高機能フィルムへのシフトが進んでいます。※5

表面検査装置市場：Grand View Research 社によれば、世界の表面検査装置市場規模は 2023 年時点で 422 億ドル、2030 年までに 766 億ドルに達する見込みです（年平均成長率 9.3%）。※7

2-3. 当社の事業推進方針

当社は液晶ディスプレイ装置向けガラス基板加工や半導体製造装置向け部品製造で培った顧客基盤を活用し、WECO 社製品の日本市場への展開を進めます。

展開方針：

- リチウムイオン電池関連材料、高機能光学フィルム、電子回路基板などの分野での実証試験を通じた初期導入実績の獲得
- 単なる機器販売にとどまらず、MES・ERP との統合支援、導入後の調整作業、保守サービスなど総合的な支援体制の構築

2-4. 想定されるリスク

市場リスク：リチウムイオン電池市場は電気自動車の販売動向に大きく影響を受けます。当社は複数の応用分野への展開により、特定市場への依存度を分散してまいります。

競合リスク：国内では Keyence 等の大手メーカー、海外では Cognex 等の実績あるメーカー、さらには価格競争力を持つ中国メーカーとの競争が存在します。

財務・技術リスク：デモライン設置、在庫確保、販売要員確保などの初期投資が必要です。当社は段階的な事業拡大により投資を抑制し、受注生産体制の構築、AI・画像処理エンジニアの計画的採用・育成により対応してまいります。

その他のリスク：AI技術の急速な進化による陳腐化リスク、ドル建て仕入れによる為替変動リスク等が存在します。

2-5. 業績予想への影響と今後の開示方針

当期業績予想への影響：

2025年12月期業績予想（売上高2,200百万円、営業損失400百万円、経常損失450百万円、親会社株主に帰属する当期純損失500百万円）に対し、現時点では影響額は売上高および各利益段階のいずれも5%未満と見込んでおります。

今後の開示方針：

以下の場合には速やかに適時開示を行います：

- 独占販売代理店契約など重要な契約の締結
- 年間売上高で10億円以上の影響が見込まれる受注
- 営業利益・経常利益・当期純利益のいずれかで30%以上の変動が見込まれる場合
- 1件あたり5億円以上の大型プロジェクトの受注など投資判断に重要な影響を与える事象

結びに代えて

当社はWECO社との協業を通じて、日本製造業の品質向上と生産性改善に貢献するとともに、当社の収益基盤の多様化を図ってまいります。

展示会での反響は、日本市場における高精度検査システムへの一定の需要を確認する機会となりました。ただし、本事業は当社にとって新規の取り組みであり、事業化には多くの課題が存在することも事実です。

株主の皆様、投資家の皆様におかれましては、こうした不確実性を十分ご理解いただいた上で、引き続きご支援を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

【出典・参考文献】

- ※1 世界の車載用リチウムイオン電池市場規模：矢野経済研究所「車載用リチウムイオン電池市場に関する調査」等
- ※2 EV 向け電池需要予測：国際エネルギー機関（IEA）「Global EV Outlook」シリーズ
- ※3 日本国内の蓄電池生産能力拡大：経済産業省発表資料および関連報道
- ※5 世界光学フィルム市場規模：Expert Market Research 等の民間調査会社による市場調査レポート
- ※7 世界の表面検査装置市場：Grand View Research, "Surface Inspection Market Size, Share & Trends Analysis Report", 2024 年 6 月公表
- ※8 自動光学検査（AOI）市場：MarketsandMarkets, "Automated Optical Inspection Market", 2024 年 9 月公表

【付録】WECO 社の概要

会社名： Wintriss Engineering Corporation

設立： 1989 年

所在地： カリフォルニア州サンディエゴ

事業内容： AI 主導型表面検査ソリューションのグローバルリーダー

本社住所： 9010 Kenamar Drive, Suite 101, San Diego, CA 92121

ウェブサイト： <https://www.weco.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社倉元製作所

担当：久保田徹

Email: to.kubota@kuramoto.co.jp

本社工場

〒989-5508 宮城県栗原市若柳武鎗字花水前 1 – 1

電話: 0228-32-5111 (代)

FAX: 0228-32-6451